

## 議案第 1 号 平成 28 年度事業報告の件

## (2) ケアハウスオパール八丁平事業報告

社会福祉法人上寿の会 ケアハウスオパール八丁平  
平成 28 年度 事業報告

**1. 平成 28 年度まとめ**

平成 28 年度は、年度を通した施設運営の 2 年度目を迎え、入居者の人権を尊重して介護サービスに努めた 1 年間であったが、大きな事故等もなく運営ができた年度であった。

また、組織業務分掌の確立と職員給与面における処遇改善を進め、職員の意欲の向上を図りながら、職員一人ひとりの知識・技術を高めて介護サービスに取り組んだ。

**2. 入居状況****(1) 稼働状況**

・平成 28 年度における各月の初日在籍人員では年間 591 名の利用者数であり、満室時の 600 人(定員 50 人×12 月) に対して入居率は 98.5%であった。

・また、年間での平均稼働率は 98.3%であり、さらに入院した利用者を除く実入居率では 95.0%であった。

・さらに特定施設(40 室分) でみると、年間平均稼働率は、97.3%、実入居率では 94.4%であった。

<平成 28 年度 稼働率>

施設全体(50 床)の年間平均稼働(契約)率 98.3% → 実入居率 95.0%

特定施設(40 床)の年間平均稼働(契約)率 97.8% → 実入居率 94.4%

**(2) 入居者男女別割合状況**

・平成 28 年度末現在の入居者男女数は、女性が 80% (40 名)、男性が 20% (10 名) であった。

**(3) 要介護度状況**

・年度当初及び年度末の特定施設利用者の介護度別状況は、

[平成 28 年度当初 → 年度末]

要支援 1 1 名 → 1 名      要支援 2 8 名 → 5 名      要介護 1 13 名 → 12 名

要介護 2 10 名 → 14 名      要介護 3 6 名 → 6 名      要介護 4 2 名 → 2 名

計 40 名 → 40 名

・平成 28 年度中の月別の平均介護度は 1.5~1.8 であり、年間平均の介護度は 1.6 であった。

#### 4) 入居者年齢状況

[平成28年度末 利用者状況]

男性 10名	平均年齢 82.6歳	(一般利用者 2名、特定利用者 8名)
女性 40名	平均年齢 87.7歳	(一般入所者 8名、特定利用者 32名)
全 体	平均年齢 86.7歳	

#### (5) 入退所状況

- ・平成28年度における入退所状況は、退所者数11名、入所数11名であった。
- ・11名の退所者は、7名が病院入院後そのまま退所、4名が自宅や他施設へ転居。

#### (6) 待機者の状況

- ・平成28年度末時点での待機者数は20名であるが、介護施設の増加や制度改正の影響を受け、待機者数が横ばい状況であったため入居者の把握に努めた。

### 3. 事業目標に対する結果

#### (1) 生活活性化の支援

- ・特定施設の入所室は利用者個人の家であるとの考えに立ち、入居者一人ひとりとの相談に努めながら、入居者情報の共有化に努めた。
- ・特に、看護に関わる発熱などの健康状態の観察については、報連相(報告・連絡・相談)の徹底とともに小さな気づきに努めた。

#### (2) 健康保持への支援

- ・高齢による疾病や心身状況に合わせた機能訓練や定期的な健康診断、また体調不良の早期発見などに努めた。
- ・転倒による事故を無くすよう機能訓練などに取り組んできたが、平成28年度の転倒事故が20件発生した。また、職員間の連携を強化して入居者の体調管理に努めたが、体調の重度化によって入院せざるを得なかった入居者は15人に達し、複数回の入院を含めると述べ入院者数は25人であった。そのうち7人の方が施設に戻れなかった。

#### (3) 余暇活動への支援

- ・余暇活動への支援として、誕生会でのゲームレク、季節ごとの館内の飾付の作成、運動レク、書道クラブ、映画鑑賞、カラオケや歌の日などに加え、12月からは20名の花の愛好者が参加するフラワーアレンジメント教室を開始するなど、職員の協力を得てレクリエーションの充実に努めた。

#### (4) 防災対策と安全性の徹底

- ・防火管理規定を遵守し、室蘭市消防本部の指導の下、春の防火訓練と冬の避難訓練により、職員の防災思想の養成に努めるとともに、リーダー会議等で自然災害対策への取組に関する研究を行った。

- ・施設内の安全性については、施設設備や車椅子などによる事故防止のため、施設内で事故が起きやすい箇所の確認や移動見守りの徹底に努めた。
- ・しかし、転倒事故の中には、入居者がベッドから車椅子へ移乗する際、車椅子のブレーキのかけ忘れによって車椅子が動いて転倒したと思われる事故が発生したため、車椅子利用者へブレーキのかけ忘れることのないよう声掛けを徹底するとともに、施設備品の安全点検に努めた。

#### (5) 職員の資質向上

- ・リーダー会議、フロア・ユニット会議において、入居者に対する職員からのコミュニケーションのあり方などの意識改革に努めるとともに、会議や事故対策委員会などを活用した内部研修および外部研修にも積極的に参加し、サービスの質の向上に努めた。

◆職員の資質向上のための外部研修、内部研修会の実施状況は、次のとおり。

#### <研修会の実施状況>

外部	内部	開催日	研修内容	参加人数
○		H28. 4. 26	介護記録の書き方講習	1
○		H28. 5. 12	新人職員マナー研修会 (2日間)	1
○		H28. 5. 22	介護技術講習	1
	○	H28. 5. 25	介護職員 (初級・中級) 研修	8
○		H28. 7. 3	平成 28 年度特定給食施設等栄養業務担当者研修	1
○		H28. 9. 21	介護職場における緩和ケアの知識研修	2
○		H28. 12. 1	平成 28 年度介護職員専門研修	1

## 4. 会議の開催

#### <平成 28 年度 諸会議開催の状況>

	開催の回数	備 考
管理会議	3回	
リーダー会議	7回	介護知識・認知症ケア・各行事など
フロア・ユニット (介護) 会議	37回	
看護会議	常時開催	
給食会議	3回	
防災会議	3回	防災時の避難誘導・連絡体制・防災設備の使い方など
身体拘束対策委員会	1回	高齢者虐待防止など
事故対策委員会	33回	事故緊急対応・臨時的緊急事故対策など
感染対策委員会	2回	感染症予防など

## 5. 年間行事

月	行事内容		
4	防災訓練・消防本部	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等）、書道クラブ、カラオケクラブ、歌の日、映画の日	往診（月2回）・体重測定
5	花見・外食の日	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等）、書道クラブ、カラオケクラブ、歌の日、映画の日	往診（月2回）・体重測定
6	異世代交流会 （ほくと保育園）	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等）、書道クラブ、カラオケクラブ 歌の日、映画の日	往診（月2回）・体重測定
7	七夕会	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等）書道クラブ、カラオケクラブ、歌の日、映画の日	往診（月2回）・体重測定
8	開設記念祭	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等）、書道クラブ、カラオケクラブ、歌の日、映画の日	往診（月2回）・体重測定 入居者・職員健康診断
9	敬老会	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等）、書道クラブ、カラオケクラブ、歌の日、映画の日	往診（月2回）・体重測定
10	紅葉会	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等）、書道クラブ、カラオケクラブ、歌の日、映画の日	往診（月2回）・体重測定
11	異世代交流会 （中島幼稚園）	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等）、書道クラブ、カラオケクラブ、歌の日、映画の日	往診（月2回）・体重測定 インフルエンザ接種
12	避難訓練・消防本部 クリスマス会	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等）、書道クラブ、 フラワーアレンジメント教室、カラオケクラブ、歌の日、映画の日	往診（月2回）・体重測定
1	新年会	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等）、書道クラブ、 フラワーアレンジメント教室、カラオケクラブ、歌の日、映画の日	往診（月2回）・体重測定 夜勤職員健康診断
2	節分・豆まき	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等）、書道クラブ、 フラワーアレンジメント教室、カラオケクラブ、歌の日、映画の日	往診（月2回）・体重測定
3	ひな祭り	全体懇談会、誕生会、ユニットレク（運動等）、書道クラブ、 フラワーアレンジメント教室、カラオケクラブ、歌の日、映画の日	往診（月2回）・体重測定

## 6. 職員の配置

- ・平成28年度中における職員の動向は、ケアマネ、機能訓練士、介護職6人の計8人が退職。
- ・退職した職種別ごとに同数の8人を採用し、年度末現在の職員数は下記のとおりである。

### [ 職員配置状況（平成28年度末） ]

#### ケアハウスオパール八丁平

施設長 1名

生活相談員 1名

栄養士 1名

介護職員 1名

（常勤1名）

計 4名

#### 同左（特定施設）

計画作成担当者 1名

機能訓練指導員 2名

看護職員 4名

介護職員 18名

（常勤16名・パート2名）

計 25名

合計 29名